

1. 地元企業の活性化に向けた取組み

(1) 中小企業の人材確保・定着に向けた情報発信力強化

地元企業の魅力発信や学生と経営者の交流の機会づくりを通じて、地元企業の人材確保と若者の地元定着を促進する。

優れた取組みを行っている地元中小企業を表彰し、その情報を学生等に発信することで、若者に地元企業への関心を持ってもらう。

(2) 意欲ある中小企業の事業展開支援

本市経済を牽引する成長企業の輩出・育成に向けて、外部のハイクラス人材を地域企業に派遣し、地域企業の新事業開発を促進する他、地域企業の経営課題を見える化するため、中小企業診断士による経営診断などを行う。

また、資金調達の円滑化に向けて、金融機関から融資を得るためのノウハウを学ぶセミナーを開催する。

＜主な事業＞

- ・外部人材による中小企業の新事業創出促進事業
- ・地域ブランド構築事業
- ・ものづくり企業の新規事業実現可能性調査事業
- ・事業承継促進事業 など

(3) 中核人材の育成

地元企業の成長に不可欠である経営者層の育成を支援するため、先輩経営者による講演会・交流会を行い、成長のための考え方や実体験を学ぶ機会を創出する。

＜主な事業＞

- ・先輩経営者による次世代経営者支援事業 など

(4) 商店街の活性化

従来の商店街イベント助成やハード整備支援に加え、「個店の売上げ向上」と「各商店街の広域連携」に資する取組を支援する。

2 仙台・東北の未来を切り拓くIT産業の振興

(1) 本市独自のネットワークを活用した「IT×介護」事業の推進

仙台フィンランド福祉センタープロジェクトが培ってきたネットワークと実証フィールドを活かし、介護現場のニーズリサーチから、IT企業の持つ技術とのマッチング、製品サービス開発、実証サポート、定着支援を一貫して展開し、介護現場の様々なニーズにIT技術で対応する日本初の事業モデルを構築し、「介護現場のIT活用による労働負担の軽減・生産性の向上」と「地域IT企業の介護分野への新事業展開」の双方の実現を図る。

(2) IT人材不足への対応

本市IT産業の中核を担う人材を確保・育成するため、首都圏のIT人材への情報発信や地元IT人材のコミュニティづくり等を促進する。

首都圏への若手人材流出を防ぐため、学校関係者及び学生を対象とした各種イベント等を実施し、地元IT関連企業の魅力を発信する。

(3) IT産業のすそ野拡大

首都圏IT企業の誘致を引き続き促進し、更なる集積化を図る。

(4) IT関連企業の成長支援

地元IT企業の成長を後押しするため、市内IT企業と異業種のマッチングや新たな事業開発を支援する。

3 地域にイノベーションを生み出す起業・創業の促進

(1) 地域経済に波及効果をもたらす中核的起業家の育成

アシ☆スタ開設による起業のすそ野拡大の効果を地域経済に波及させるため、成長意欲の高い起業家への集中支援を実施。

(2) 地域や社会の課題解決に資する社会起業家の育成

社会起業家の育成の取組みを継続するとともに、新たにICTを活用した公民連携による社会課題解決の取組みを実施。

(3) 更なる起業のすそ野拡大

仙台及び首都圏での起業啓発・促進イベント、小中高生向けの起業体験スクールや大学生向けの海外留学奨学金を通じて、起業のすそ野の一層の拡大を図る。